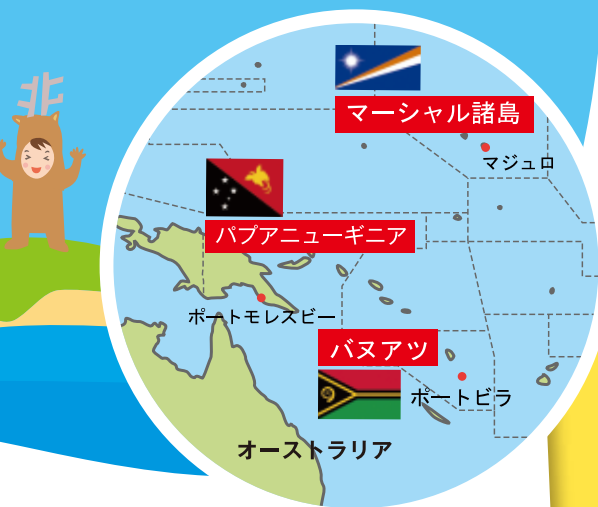


# 島特集



## バヌアツに遺されたもの

川口さんがバヌアツで活動したのは2007年3月～2009年3月までの2年間。バヌアツ内務省の都市計画アドバイザーとして、首都ポートビラの20年後を見据えたプランの立案に貢献しました。

現地で生活しながら、川口さんが見つけた答え-「バヌアツの未来は、バヌアツの人々によってつくられるべき」-そして川口さんは、国のために尽くせる志を持った若者を育てるため、週3回の剣道教室にも力を注ぎました。

常夏のバヌアツで、厳しい練習に耐えかねて何人も脱落する中、最後まで残った教え子が3人いました。そのうち2人は国費留学生として現在パプアニューギニアとニューカレドニアで学んでいます。「カワグチさんは誰よりも自分に厳しかった。いつか自分は土木技師になりたい」と話す教え子たち。川口さんの思いはバヌアツの若者に受け継がれ、いつか国の礎となって実を結ぶことでしょう。



▲バヌアツの観光名所ブルーホールにて

## JICA研修員レポート

5/22～23に占冠村で開催された太平洋・島サミットを記念して、サミット参加国から来道している2人の研修員に直撃インタビューしました!



研修コース名 母子保健コース(集団研修)

ロケイジャック・ヨムラ

LOKEIJAK Eomra (愛称;ヨムラさん)

マーシャル諸島、看護師、33歳



▲マーシャル諸島のお土産を手渡すヨムラさん。太平洋に浮かぶ島々と海流が表された模型です

### 日本の印象はどうですか?

まだ着いて数時間ですが、寒くて驚きました。町の中が清潔で景色がきれいだと感じました。

### マーシャル諸島ってどんな国ですか?

マーシャルは島国なのできれいなコースト(海岸)があり、アメリカ人など外国からたくさんの旅行者がやってきます。また、かつて日本の占領下にあったため、私の国には日本の文化が色濃く残っています。私もマーシャル諸島に日本人の知り合いが何人もいます。

### 日本では何が楽しみですか?

「札幌ラーメン」。実は、マーシャルにも「サッポロイチバン」が売っています。マーシャル諸島では袋に入ったラーメンが売られていて、袋にお湯を入れてそのまま食べるんですよ。



▲マーシャル諸島で協力隊経験のある仲沢さんと



研修コース名 母子保健コース(集団研修)

クマロ・ヤナ・ルルワ

KUMALO Yana Luluwa (愛称;ヤナさん)

パプアニューギニア、夜勤看護責任者、45歳



▲パプアニューギニアの民族衣装に身を包んだヤナさん。国旗と同じ配色です

### 日本の印象はどうですか?

私の国とは大きく違います。いたるところがきれいで清潔。とってもいい国だと感じてます。

### 来日前の日本の印象はどんなものでしたか?

全てが完璧で精密な国だと思っていました。実際、非常に有名な車を作っていますし、他のアジアと比べてもずっといい品質のものを作れる国だという印象がありました。

### 研修以外で日本で楽しみにしていることはなんですか?

北海道の色々な所に行き、観光したいです。あと、「雪」というものを見たいです。そして、ぜひ「着物」を着てみたいわ。日本で見る機会や着る機会はあるかしら。

### 何か日本で驚いたことはありますか?

朝四時過ぎに太陽が昇ってきてびっくりしました。自分の時計が間違ってるのかと思いましたよ。(冬は日の入りが早くなるんですよという説明を聞いて)不思議ですね～とにかく驚いたけど興味深いですね。



▲パプアニューギニアで協力隊経験のある大橋さんと

JICA札幌のオフィスには、偶然にもマーシャル諸島とパプアニューギニアで青年海外協力隊だった仲沢さんと大橋さんという二人のスタッフがいました。2年間、現地で生活した協力隊員はもちろん現地語もペラペラ! 来日直後で、まだ緊張気味のお二人を現地語で励まし、和やかなムードに包まれました。